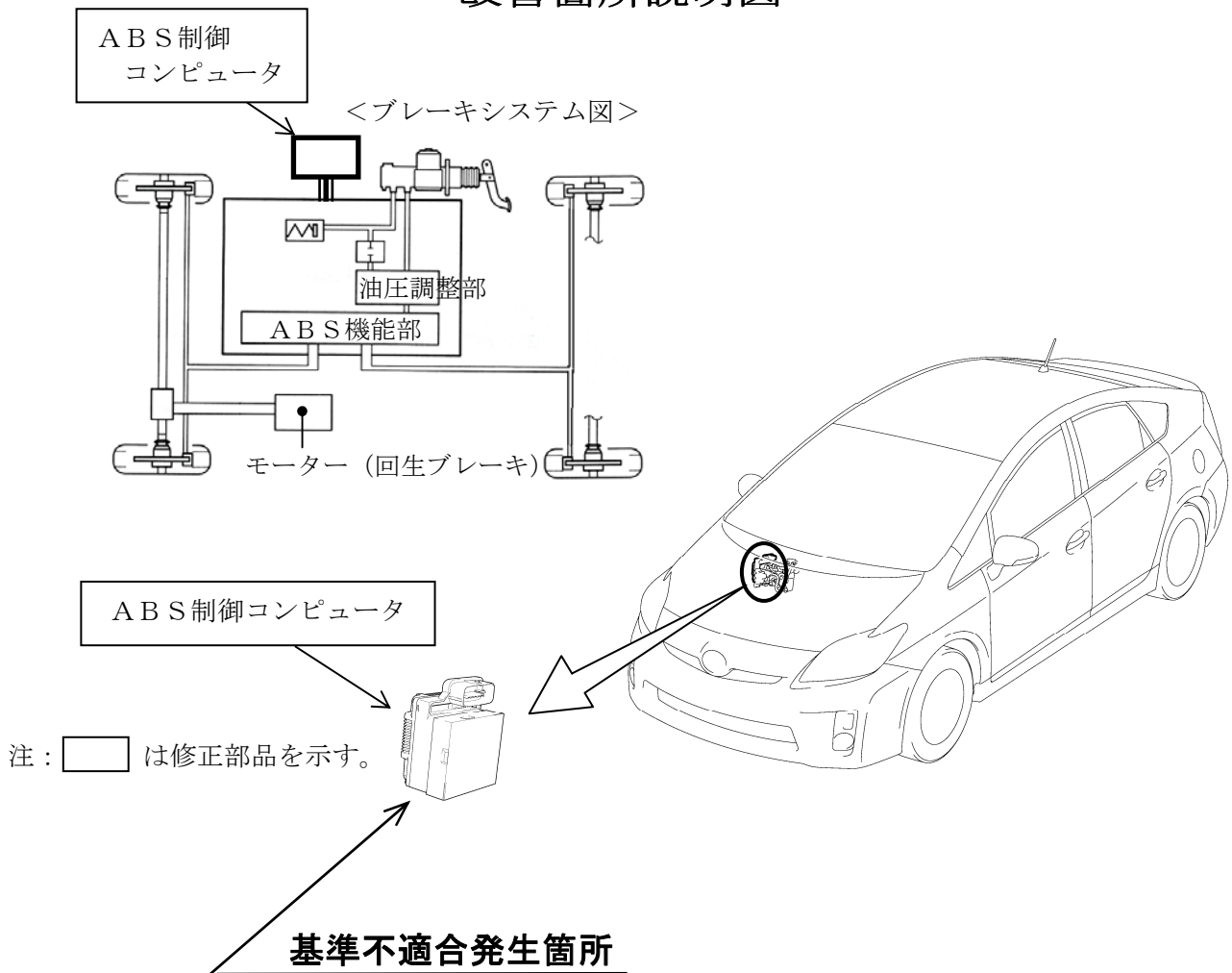


改善箇所説明図



ABS（アンチロックブレーキシステム）の制御プログラムが不適切なため、ABS作動完了後の制動力が作動直前の制動力より低下することがある。そのため、ブレーキをかけている途中に凍結や凹凸路面等を通過してABSが作動すると顕著な空走感や制動遅れを生じることがあり、そのまま一定の踏力でブレーキペダルを保持し続けた場合には運転者の予測より制動停止距離が伸びるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該制御プログラムを修正する。また、制御プログラム修正までの間の運転時の注意事項を、使用者に周知する。

なお、プリウス(PHV)、SAI、レクサス HS250h の3車種については、対策プログラムが準備でき次第、当該制御プログラムを修正する。

使用者への通知内容：運転時の注意事項

- ①空走感や制動遅れを生じた場合は、ブレーキペダルを踏み込むことをお願いします。
- ②ABS作動時は、ブレーキペダルを素早く強く踏み続けることをお願いします。

識別：改善済車両にはエンジンルーム内の右サスペンションタワー上部に黄色ペイントを塗布する。